

保健師・看護師等全国研修会

開催要領

1. 目的

本研修会は、保健事業に携わる専門職を対象に、専門的知識を活かした戦略的・効果的な保健事業の展開に向けた知識の修得と技術の向上を目的とします。

2. 開催期日・会場

【1日目】 令和8年2月26日（木）研修 13:00～16:50 情報交換会 17:00～19:00

受付 12:00～開始

【2日目】 令和8年2月27日（金）研修 10:00～16:30

受付 9:00～開始

【会場】 ミーティングスペース AP 東京八重洲（別紙、会場地図）

東京都中央区京橋 1-10-7 KPP 八重洲ビル 11 階

3. 参加対象者

- 健保組合、もしくは健保組合の加入事業所に所属する保健師・看護師・管理栄養士
- 都道府県連合会共同設置保健師
- 2日間を通して受講できる方

4. 参加募集人数 150 名

5. 参加費 22,000 円（税込）

6. 参加申込み

- 令和7年12月19日（金）～令和8年1月22日（木）
 - 申込み方法
 - ① 健保連イントラネット「各種研修会申込み」から申してください。
 - ② 事業所所属の方は、健保組合へ連絡し、①と同様の申込みをお願いします。
また、備考欄へ請求書の送付先を正確にご記載ください。
 - ③ 2日目のプログラムでは、テーマ別グループディスカッションがございます。
申込みの際、次の5つのテーマから参加希望を第3候補まで選択いただき、ご記入をお願いします。事務局にて振り分けをし、当日にお知らせします。
- ※ 次頁の5つのテーマから選択をお願いします。

- テーマ1. 特定保健指導に関すること
- テーマ2. 重症化予防に関すること
- テーマ3. 若年層の健康対策に関すること
- テーマ4. 女性特有の健康対策に関すること
- テーマ5. メンタルヘルス対策に関すること

- 申込みが定員を超えた場合は、健保組合所属の保健師・看護師・管理栄養士を優先し、健保組合本部・支部および加入事業所を1団体として1～2名までとします。

7. 参加決定通知と参加費の支払い

- 参加決定通知：令和8年1月23日（金）
申込時に入力されたメールアドレスへ通知します。
- 請求書の発行：令和8年1月30日（金）頃
 - ① 健保組合宛の請求書は、健保連イントラネット「貴組合向け文書」へお知らせします。
 - ② 事業所宛の請求書は、備考欄に記載された送付先へ郵送します。
- 参加費振込期日：令和8年2月16日（月）まで

8. 研修内容

詳細は、別紙プログラムをご参照ください。

9. 注意事項

● 個人情報の取扱いについて

参加申込の際にいただいた情報については、健保連本部が責任をもって管理し、本研修会を的確に開催・運営するために使用します。また、健保連本部の事業に関して機密保持契約している場合に限り、第三者に開示する場合があります。（外部委託事業者、技術支援事業者、運送事業者、金融機関等）

以上

健康保険組合連合会 組合サポート部
保健事業グループ
TEL: 03-3403-0947
E-mail:hokenshidou@kenporen.or.jp

保健師看護師等全国研修会
プログラム

日程：令和8年2月26日(木) ～ 2月27日(金) 会場：AP東京八重洲 11階（K+L+Mルーム）

2月26日 12:00～ 受付開始 12：50 ～ オリエンテーション

13：00～13：30 (30分) 【 開講 】 健保組合の保健事業を取り巻く環境（仮）
健康保険組合連合会 理事 秋山 実

13：30～14：00 (30分) 【 講義 】 第4期特定健診・特定保健指導について（仮）
厚生労働省保険局医療介護連携政策課 室長 長江翔平

14：00～15：00 (60分) 【 講義 】 アウトカム評価を見据えた特定保健指導の改善目標の設定の仕方
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授 岡村智教

20分休憩

【 パネルディスカッション 】 第4期特定保健指導の実績と今後の課題について

モデレーター：慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授 岡村智教

15：20～16：20 (60分) 委託事業者① 15分 保健指導実施機関から一般社団法人 保健指導協会
単一組合② 15分 ○○○健康保険組合 / 調整中
総合組合③ 15分 △△△健康保険組合 / 調整中

16：20～16：50 (30分) 質疑応答・意見交換

情報・意見交換会会場：13階へ移動

17：00～19：00 (120分) 情報・意見交換会

2月27日 9:00～ 受付開始 9：50 ～ オリエンテーション

10：00～10：40 (30分+質疑応答10分) 【 講義 】 データヘルス計画の制度整理と保健事業の実践ポイント(仮)
厚生労働省保険局保険課 課長補佐 宮下彩乃

10：40～11：40 (50分+質疑応答10分) 【 講義 】 働く世代のアブセンティーズム ～長期病休・在職死亡による労働損失のインパクト～
国立健康危機管理研究機構臨床研究センター 疫学・予防研究部 部長 満上哲也

昼食休憩（60分）

12：40～13：40 (50分+質疑応答10分) 【 講義 】 保健事業における「身体活動・運動ガイド」の活用ポイント
早稲田大学スポーツ科学学術院スポーツ科学部 教授 澤田 亨

13：40～14：40 (50分+質疑応答10分) 【 講義 】 生活習慣病予防を中心とした若年層から予防・健康づくりの意義とその効果
大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学 特任准教授 野口 緑

20分休憩

【テーマ選べる意見交換会】 健康課題に応じた保健事業の展開をめざして

- 15:00～16:00 (60分)
- 特定保健指導に関すること（6名×数テーブル）
 - 重症化予防に関すること（6名×数テーブル）
 - 若年層の健康対策に関すること（6名×数テーブル）
 - 女性特有の健康対策に関すること（6名×数テーブル）
 - メンタルヘルス対策に関すること（6名×数テーブル）

16:00～16:25 (25分) 全体共有

16:30 【 閉講 】 アンケート回答（Microsoft Forms）